

PEACE

2024年

オンライン平和祈禱会

戦争と分断の時代に生きるキリスト者の使命
—ウクライナ戦争・パレスチナ問題を中心に—

講師：中村 敏 師

新潟聖書学院講師(前院長)

日本伝道福音教団正教師

8.9 金

19:30~21:00 @zoom



講師から勧めの言葉

現在ロシアとウクライナ、イスラエルとハマスとの激しい戦争が続いており、日々多くの死傷者があふれています。平和の見通しは全く立たず、かつてなく核戦争の脅威が高まっています。そうした中で、日本も敵基地攻撃論（反撃能力）の高まりのもと、一大軍拡路線を進めています。そして欧米初め世界各国で政治の混乱、人種差別、分断が拡大しています。こうした終末的な危機的状況の中、私たちはキリスト者としてどのように認識し、祈り、行動すべきかを一緒に考えましょう。

プロフィール

1949年新潟県新発田市に生まれ、16歳の時に受洗・献身へと導かれる。岩手大学、聖書神学舎、トリニティ神学校大学院修士課程を卒業し、1975年から今日まで、郷里の新潟県で伝道・牧会と神学教育に携わっている。専門は日本キリスト教史。著作は『日本キリスト教宣教史』（2024年増補改訂版出版）、『日本における福音派の歴史』、『日本プロテスタント神学校史』、『中田重治とその時代』（以上のちのことば社）他多数。

家族は来年金婚式を迎える妻との間に2女・1男で孫は10人。里親を2度経験している。趣味はキリスト教史跡巡り。20年来地元の「九条の会」の呼びかけ人兼事務局長として、同土と共に平和憲法を守り、反戦平和のための活動を行っている。

申込み先 (Peatixにて申込み下さい。参加費無料です。メールでの申込みもできます)
<https://prayermeetingpeace2024.peatix.com>

問合せ先 日本同盟基督教団「教会と国家」委員会 担当：本間羊一
メール jimweb_99@yahoo.co.jp

